

令和 7 年度

決 算 報 告 書

第 1 0 期事業年度

自 令和 7 年 4 月 1 日
至 令和 8 年 3 月 3 1 日

公立大学法人福知山公立大学

令和7年度 決算報告書

公立大学法人 福知山公立大学

(単位：千円)

区分	予算額	決算額	差額 (決算－予算)	備考
収入				
運営費交付金	685,642	685,642	－	
授業料等収入	506,999	439,822	△ 67,177	(注1)
受託研究等収入	15,000	22,236	7,236	(注2)
補助金収入	109,778	194,253	84,475	(注3)
その他収入	11,811	29,743	17,932	(注4)
施設整備費補助金	19,000	14,339	△ 4,661	(注5)
目的積立金取崩	152,300	78,755	△ 73,545	(注6)
計	1,500,530	1,464,790	△ 35,740	
支出				
教育経費	149,220	130,624	△ 18,596	(注7)
研究経費	43,483	46,684	3,201	
教育研究支援経費	54,723	43,058	△ 11,665	(注8)
受託研究費等	15,000	22,221	7,221	(注2)
人件費	919,174	896,935	△ 22,239	(注9)
一般管理費	208,930	187,977	△ 20,953	(注10)
施設整備費	100,000	90,634	△ 9,366	
予備費	10,000	－	△ 10,000	
計	1,500,530	1,418,133	△ 82,397	
収入－支出	－	46,657	46,657	

○ 予算と決算の差異について

- (注1) 高等教育無償化制度による授業料等減免者の増加により、予算に比して決算額が減少した。
- (注2) 受託研究等の獲得努力により、予算に比して決算額が増加した。
- (注3) 高等教育無償化制度による授業料等減免者の増加により、予算に比して決算額が増加した。
- (注4) 施設関連収入、科研費間接経費収入、研究関連助成金等の増加により、予算に比して決算額が増加した。
- (注5) 大学・高専成長分野転換支援基金助成金事業における工事等の入札減により、予算に比して決算額が減少した。
- (注6) 目的積立金の取崩を抑制したため、予算に比して決算額が減少した。
- (注7) 工事の入札減及び施設管理費の削減、実習費の効率的な執行などにより、予算に比して決算額が減少した。
- (注8) 施設管理費の削減や外部資金の支弁人件費計上などにより、予算に比して決算額が減少した。
- (注9) 外部資金の支弁人件費計上及び退職手当積立などにより、予算に比して決算額が減少した。
- (注10) 工事の入札減及び施設管理費の削減などにより、予算に比して決算額が減少した。

○ 損益計算書の計上金額と決算額の差異について

「収入－支出」46,657千円と損益計算書の「当期総利益」17,956千円との差額は28,701千円である。

差額の主な要因は次のとおりである。翌年度に繰越す収入32,927千円（運営費交付金収入8,840千円、授業料等収入13,325千円など）は損益計算書では収益としていないが、決算報告書では収入として計上している。また、決算報告書では当該年度に取得した固定資産取得額93,445千円と当年度のリース債務31,641千円を計上しているが、減価償却費59,324千円は計上しないなどの取扱いにより、損益計算書の計上金額と決算額に差異が生じている。